

第32回一関国際ハーフマラソン大会 “万里の長走”感動再び 10月6日



白熱のレース

32回目を迎えた今大会は、昨年に続きユードーム周辺を発着地点として、恒例の3種目で実施。1週間遅れの10月開催は、市長、市議選によるもので、4年周期の変更は今後も続く(?)。異常気象の今年、当日は曇天ながら暑さ知らずの絶好の日和となりました。参加者並びにその結果は2面のとおりですが、「練習はウソをつかない」とか「年は正直」等々、感慨は様々でしょうが、心身健やかな中でゴール出来る事程の素晴らしさはないでしょう。いずれにしても昨年からのコー

スは、遊水地を中心に豊かな田園風景の中を只管駆けめぐらる感じでしたが、数キロに及ぶ紆余曲折する道筋を千人余りが列を成し、先頭が霞む光景は正に万里の長城ならぬ万里の長走と感動を新たにしました次第。3, 100人打ち切りの怪一。大会本部からの案内の中に意図不明の内容がありました。従来の参加申込者が2千前後の大会に3千+百の出所は何か。そこで締切日当日に申し込んだ。参加は可能であり、結局、2千3百余名の結果と終始した訳ですが。



懇親会を前にして

懇親会は、17名の参加で盛り上がる最中、平澤さん、富士子さんが招待レースを獲得したニュースが入り更なる盛り上がり。懇親会場は、寄らば大衆の側の如くに何かと便利な所に移動した訳ですが、その為かどうか、出場仲間の姿が若干見えなかったのは残念至極でした。(参加者記録・懇親会参加者名2面)

菅原楯夫 記

一関楽走会

2013年
11月号
No.472
発行責任者
浅沼 善治
Tel24-3250
09048827059

いわて北上マラソン 2013 10月13日

先日の北上マラソンは私にとって人生初のフルマラソンへの挑戦となりました。ガンライザーの号砲でスタート。少し風が強いながらもハーフ地点までは順調に進み、これなら4時間半は狙えるかもと少し欲が出てきました。しかし、流石はフルマラソン、25km 辺りからそんな考えをあざ笑うかのようになり足が重くなり自然と失速。歩いたら気持ちが悪切れてしまいそうだったので、足の重さを意地で乗り切り、なんとか走り続け、ついにゴール。タイムも4時間28分36秒と目標を達成することもできました。ゴールした途端、足が全く言うことを聞かず、立っているのもままならず、サービスのカレーも胃が受け付けませんでした。

打ち上げでは参加した皆さんから色々なお話を聞くこともでき、私の初フルデビューはとても満足のいくものとなりました。(参加者記録2面)

金田真太郎 記

- ④ 第43回元旦マラソン&第6回ウオーク 一月元旦 歩こう会と共催で開催する
 - ③ 欄梅荘く東大橋折返し 懇親会 欄梅荘 師走マラソン 12月1日(日)
 - ② 市内駅伝大会 11月16日(土) 8時30分
 - ① 秋季フルマラソン 10月20日(日) 欄梅荘スタート・ゴール・懇親会欄梅荘
- 後半行事について
- 一関国際ハーフマラソンで今年度前半事業が終了し、後半に向けて事業の検討のため、第3回 役員会を10月9日氷室内科医院で開催しました。

第3回役員会を開催

泉ヶ岳トレイルランニングに参加して 9月29日

7月豪雨の災害査定に追われ、最近練習なしの日々が続いていましたが、せっかく申し込んだ9月29日の泉ヶ岳トレイルランニングに出場してきました。

当日は、曇り空で絶好のトレラン日より。菅原孝一さんと電話で連絡を取り、互いに健闘をたたえた。しかし、自分の足は先週(9月22日)の地区民運動会での大腿筋肉離れでまだ痛みがあり、完走狙いに徹して8時30分のスタートを迎えた。いつの大会もそうであるが、自分としてはこのスタートの、何とも言えない緊張感と空気感が大好きであり、この雰囲気を感じるために大会へ出場をするのも理由の一つです。今日の距離は29km。スタートして舗装路や林道を下り、脚の様子をみたが、やはり痛みがある。これはやはり完走を目指すことにする。

コースでは、黒森山を下り大倉山に向かう12~16km付近の尾根は、景観も良く最高のロケーションが広がるトレイルであった。トレランでいつも思うのであるが、ロードレースと違って時間の感覚がまったく違うのである。ロードでの2時間がトレイルランニングだと1時間ぐらいに感じてしまうのは自分だけであろうか?いつか誰かに聞いてみたい疑問である。いくつかのアップダウンを繰り返して、終盤、本日最後の難所、泉ヶ岳への直登である。練習不足でお気楽ランナーの自分には、この上りは非常に厳しい。案の定、何度か休みながら頂上を通過して、後は下りだけと思いきや、完全に脚が終わっている自分には非常に辛い下りであった。何とかへろへろになりながら制限時間7時間以内の6時間40分で、ゴールにたどり着きました。今日一日遊ばせて頂いた大会関係者の方々に感謝し、達成感と疲労感を味わいながら、帰路につきました。

記録 菅原孝一 5時間06分33秒
千葉賢 6時間40分02秒

千葉賢 記

第56回市内駅伝競走大会

- 日時 11月16日(土) 受付 午前8時30分
 - 場所 一関市総合体育館 1周2.77kmを5周
- 参加できる方は菅原孝一さんまで申込下さい

11月例走会

- 日時 11月3日(日) 午前6時30分
 - 場所 磐井川河川敷 トリムコース
- 当番を小野寺卓司さんをお願いします